

なぜ、アンリミットを選んでくださる美容室が増えているのか？

{ Q: 50人の美容師さんに聞いてみました!! }
1位 使い方が簡単 2位 幅広い髪質に対応 3位 失敗が無い



使いやすさの理由は、1 剤の設計にあります。〈基本 & 応用〉

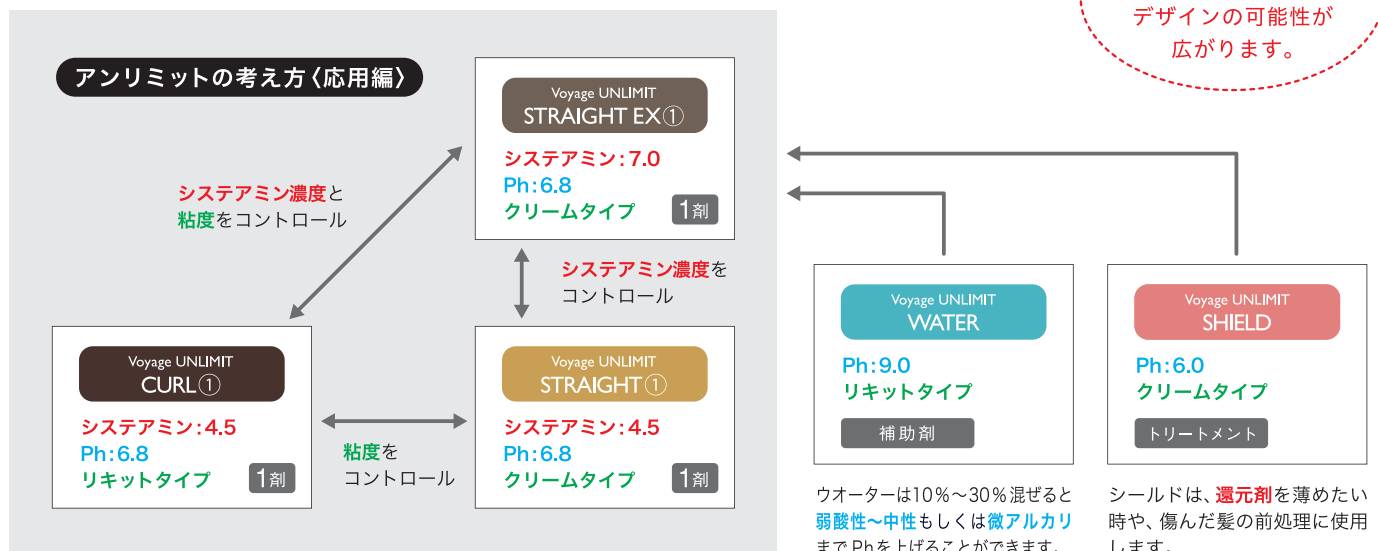
ポヤージュコスメティックスは、薬剤のスペックを公表しています。

なぜなら、薬剤のパワーを数値で知ることによって、様々な髪質や施術方法を行う際の計算がしやすくなるからです。

基本として、カールはリキッドタイプで施術し、ストレートパーマ、デジタルパーマはクリームタイプで施術します。カール時にリキッドタイプにクリームタイプを加えることでコンディショニング効果を高めることもできます。

さらに応用として、シールド(トリートメント)やウォーター(補助剤)を混ぜ合わせることで、**システアミン濃度**、**Ph値**をコントロールし、あらゆるパーマを造り上げることが可能です。

強さも操作性も自由自在。デザインの可能性が広がります。



システアミン(還元剤) = 毛髪中のシスチン結合を切る力 **Ph** = 毛髪を軟化、膨潤して還元剤の働きを促進する力

混合例	スペック	施術ポイント
 8 : 2 (全体20%)	システアミン: 3.8 Ph: 7.2	薬剤の性質が微アルカリに傾くので健康毛やかかりづらい髪質に対応する事ができます
 9 : 1 (全体10%)	システアミン: 7~6 Ph: 6.8	還元剤の力が強すぎると感じた場合、シールドを加えてください伸ばしやすさとトリートメント効果のある薬剤になります
 1 : 1	システアミン: 2.25 Ph: 6.8	還元力のあるトリートメントになるので毛先のクセが戻ってきているところなどに使用できます